

## 2019年 年頭挨拶

明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、心より御礼申し上げます。

年頭にあたり、二つの事を申し上げます。

一つ目は、2019年をどのような市場環境で迎えたのかということ、二つ目は、当社における下期の展開についてです。

### ▼2019年をどのような市場環境で迎えたのか

2018年12月に幕を閉じた臨時国会で外国人労働者受け入れ拡大を目指す法改正案が脚光を浴び、改めてわが国の労働力不足を強く印象付けられました。経済産業省によると、2030年には735万人の労働力不足になると予測しており、その内の60万人がエンジニア、145万人がバックオフィス人口と言われています。このような避けられない人口減少社会となっていく中、個人と社会の関わり合いを根本的に変えていく必要があると感じていますが、そのために、私たちが最も認識しなければいけないのは、「第四次産業革命」の時代に入ったということだと考えています。

女性・シニア・外国人の活用は今後より加速されていくかと思いますが、それでも300万人が労働人口不足だと言われています。

その300万人の労働力不足を、第4次産業革命技術と言われるAIやロボティクス、デジタルマーケティング、クラウドやIoT、付随するデータアナリティクスといったデジタル技術で、その不足を補おうとするものです。

あらゆる側面から労働力不足を解消していかなければならない時代となっていく中、自分たちのビジネスや仕事、働き方を、大局的に長期的に多面的に考えていく必要があると考えています。

### ▼当社における下期の展開について

既存事業においては、順調に推移しております。下期も引き続き、アメンバー組織をより強化していきながら、一人ひとりが成長できる機会を創っていくことをセンターピンにおき、「採用」「営業」「定着」「育成」「新規事業」「ブランディング」の6つの戦略テーマを着実に実行していくことでより良い成長につなげてまいります。

また今後は、人財サービスにて培ってきた実績や技術ノウハウを活かし、新しい働きかたを創出する、ステージ2のチャレンジとして、第4次産業革命技術分野である、RPA、デジタルマーケティング、xTech、クラウドなど、「人財×デジタル」をテーマに、私たちだからこその世の中にとって価値あるサービスやプロダクトを創出してまいります。

働き手である社員の幸せを起点に、カタチを創っていく事業、それが結果的に顧客価値の最大化につながることを信念とし、会社を生成発展させていくことが、よりお客様に満足いただけるサービスを提供し、信頼される会社になっていけることだと信じ、全社一丸となって取り組んでまいります。

本年が皆様にとりましてよい年となりますようご祈念申しあげ、年頭の挨拶とさせていただきます。

株式会社エーアイエル 代表取締役社長

入江 雄介

### ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社エーアイエル 社長室 デジタルマーケティング広報グループ

TEL:03-3265-1368 / FAX:03-3265-7840